

介護系スタートアップ支援事業 国内介護系スタートアップの実態調査



2026.03

調査フレーム

下表に示す調査フレームに基づき、調査を実施した。

調査目的	厚生労働省における介護系スタートアップ関連政策の基礎資料とするため、国内の介護系スタートアップを抽出し、各種情報を整理したリストを作成する。
調査方法	各種文献やウェブサイト上の情報を活用し、国内の介護系スタートアップを抽出するとともに、各社の属性情報を収集・整理した。主な情報源として、for Startups社の「STARTUP DB」を使用した。 具体的には、「介護・福祉」「訪問介護」「介護施設」のタグを用いて企業を抽出し、各社のWebページから事業内容を確認したうえで、介護系スタートアップ支援事業の対象となり得る企業を整理した。
調査項目	企業名/事業概要/サービス名/サービス詳細/設立年/資金調達状況(シリーズ、累積資金調達額)/EXIT状況/上場区分/代表者名/会社住所/従業員数

— 日本における介護系スタートアップの数

介護系スタートアップは合計210社確認された。各社の開発製品をカテゴリ別に分類したところ、介護テクノロジー利用の重点分野に該当する製品を開発するスタートアップは84社、重点分野以外は126社であった。重点分野以外では、介護事業者の運営やバックオフィスを支援するサービスを提供するスタートアップが多く見られた。

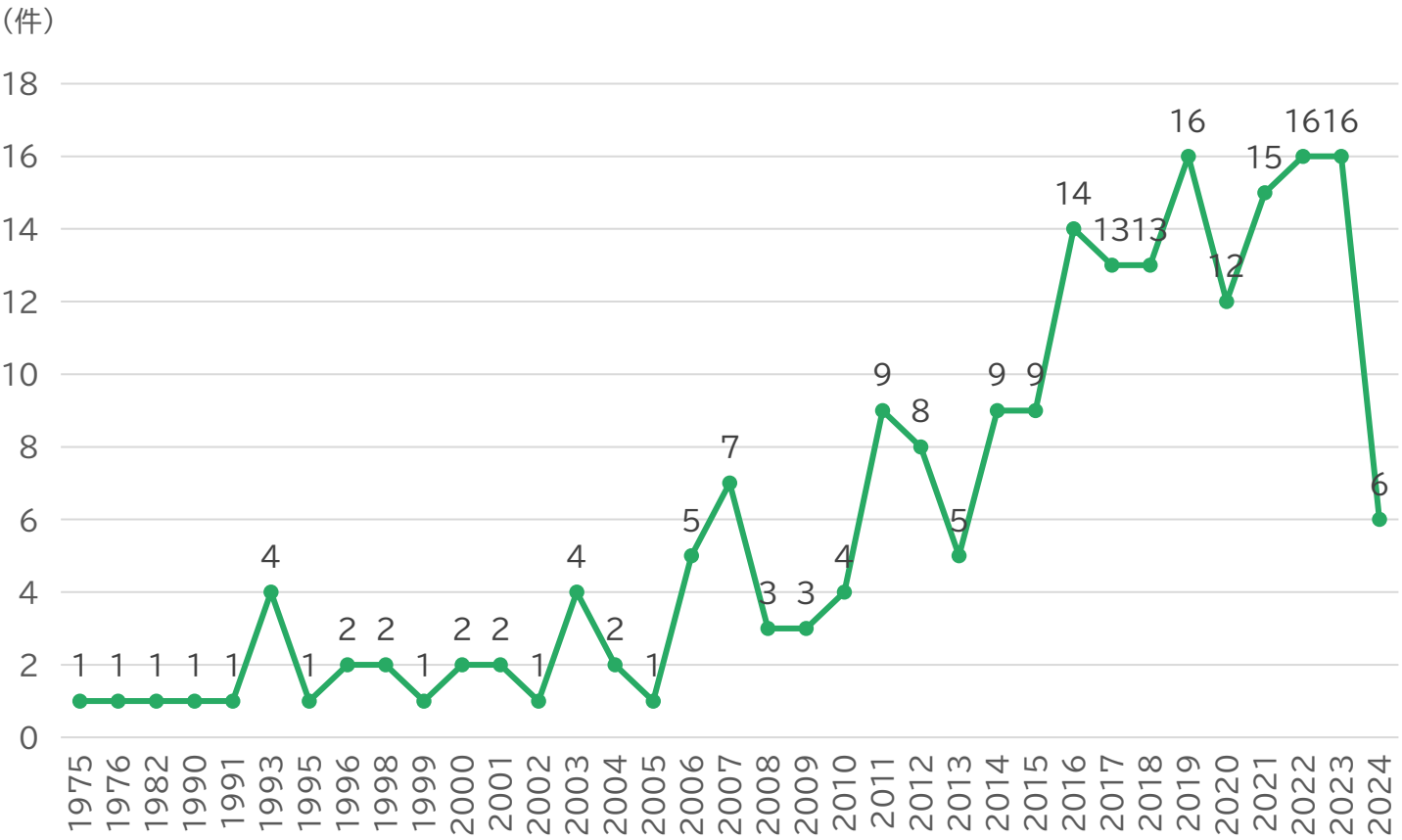
[介護系スタートアップの分類]

カテゴリ名		企業数(社)
重点分野	移乗支援(装着、非装着)	3
	移動支援(屋外、屋内、装着)	3
	排泄支援(排泄予測・検知、排泄物処理、動作支援)	3
	入浴支援	0
	見守り(施設・在宅)・コミュニケーション	41
	介護業務支援	22
	機能訓練支援	12
	食事・栄養管理支援	0
	認知症生活支援・認知症ケア支援	0
重点分野以外	その他	126
合計		210

日本における介護系スタートアップの設立数の推移

介護系スタートアップ計210社について、設立数の推移を確認した。近年は年間15件程度の起業が見られた。
なお、スタートアップデータベースの特性上、過去および直近の設立数は過少に反映されている可能性がある。

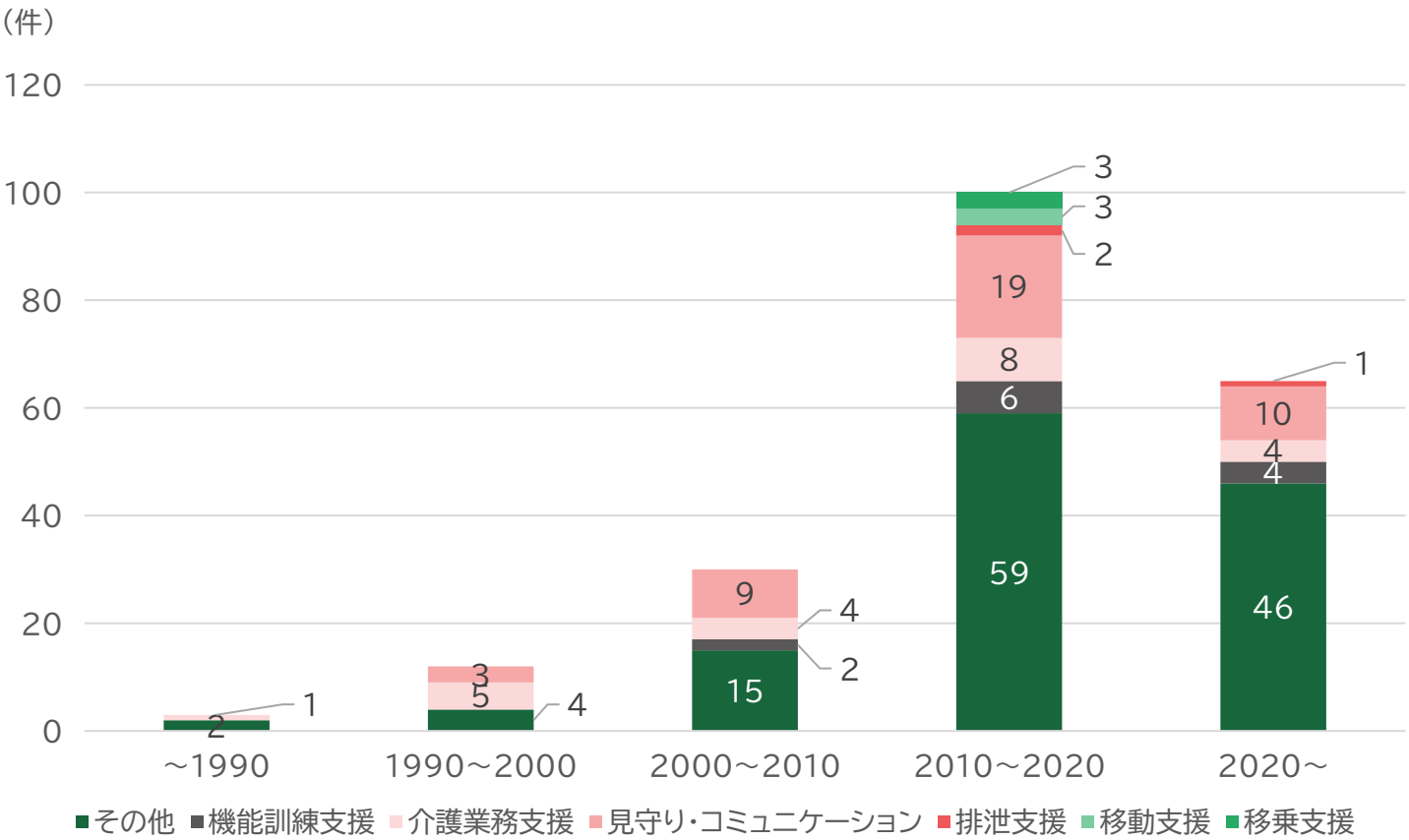
[介護系スタートアップの設立数の推移]



日本における介護系スタートアップの設立数の推移(カテゴリ別)

介護系スタートアップ計210社について、設立数の推移をカテゴリ別に整理した。
2000年以降、ITの普及を背景に、「見守り・コミュニケーション」および「その他」に該当する製品を開発するスタートアップの数が増加している。

[介護系スタートアップの設立数の推移 | カテゴリ別]





介護系スタートアップ支援事業
powered by CARISO